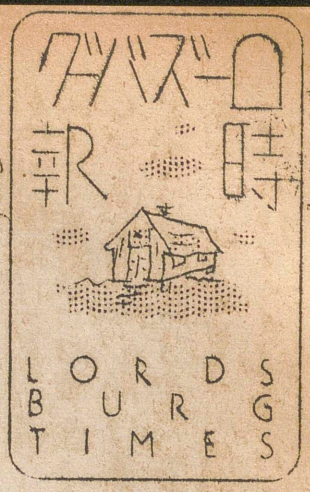
ロードバーグ
日本人収容所
知事局
昭和十四年十月十四日
第九六号



南北太平洋立体戰

南＝ワダカナル沖の海戰
北＝米空軍キスカ爆撃

（華府十三日AP）米国艦隊は空の要塞部隊オ一と示し合してワダルカナル沖に日本艦隊の来襲を待ってゐたが去る金曜午後六時終に立体的海戰を演じ短時間にして双方相離れたが日本は駆逐艦一隻米国は雷撃艦一隻を失った　これと共に米国空の要塞部隊オ二はニュージョーヂヤ島日本飛行機基地を空襲して三噸弾を投下した

土曜より大暴風雨となったが日本艦隊は尚ほワダカナル沖に游戈してゐたが上陸兵及供給品を荷揚げしたか否かは報無し

元来日本海軍の方式は駆逐艦に供給品共陸兵百五十名を搭載して来るが約十隻の駆逐艦を数へた。又アラスカ守備隊は新道開通以来相應に強化したが久し振りにキスカ島日本基地を空襲した

聖ジョン兵營大火

（新ファンドランド十三日国際）聖ジョン市ナイトコロンバス軍官附演塾堂に土曜夜大火起り第二のボストン災厄と称へられる程の被害を生じた　既に収容した焼死体百〇四を数へ婦女子を含む百三十名の負傷火傷者は聖ジョン病院に入院應急手術を受けた　加奈陀及米兵多し　原因は不明なるが火事は急速に全面に延焼し混乱を極めた

北アフリカ戰線情報

戰機未だ熟せず大雨烈し

大雨烈しきアフリカ戰線は英国オ一軍と第八軍との距離九百哩の東西延長線内に枢軸軍を挟撃してゐるのであるが　先づ第一軍は米国空軍が先攻を承りビザーテ軍港並にチュニス首府を空爆した又第八軍は既報『白鳥部隊』を先導として エラゲラ市ロメル本営に肉薄せんとし先づ砲兵隊の援護射撃を開始した。又地中海に於ては英国海軍は潜水艦を放って枢軸供給線遮断を試み伊国武装船一隻貨物船　隻を撃沈した。

民主党首領ケンタッキー出身バークレーと共和党首領オレゴン選出マクナレーとは第七十八議会に出陣する新選議員の取り組みを協定した。

華府政界に両党對峙

華府APの素っ派抜く所によれば総選挙後の民主党議員團は第七十七議会事実上閉院となったので来春オ七十八議会に於ける共和党の抬頭を把握し大統領秘書マッキンタイヤを通じて民主党の勢力保持のため一臂の力を添へんことを大統領に陳情した。

米国新型飛行機出動

アーノルド中將の声明

アーノルド航空司令官はB一七及B二四級新型飛行機を二種類の型で新造し既に其の落成せるものは戰線に送附したと発表した　爆撃機の外戰鬪機も改良したといふ

クーリッヂ号の沈没

プレシデント、クーリッヂ号は数日前に日本の水雷にかかって沈没した当時軍人と四千人のせてゐたが幸に四人を除く外全員救助せられた　全船は一九三一年の禁酒時代に進水式を行ったので其の式にはシャンペンの代りに清水を使用したから縁起が悪く爲に斯る哀れな最期を遂けたのだと悪口をいふものもある　造船費八百万弗　全長六百五十三呎　幅八十一呎　排水量三万三千トン　総トン数二万三千トン　吃水二十八呎　速力二十二ノット最新式設備　乗組員三百　船客収容力千三百人であったが近頃御用船となってゐた

赤露民衆の犠牲的結果

駐露国際通信員W.W.チャップリンは赤露統後民は各階級一斉に最後大陸戰に前線を防衛せる赤露軍の善戰を謝し糧食も燃料も被服類も国防軍オ一主義に徹底し国民所有の全部を犠牲的提供して独逸軍に当ってゐると詳報した

米国は来年度に於て毎月三十五万の壯丁を召集する予定であるとマクナット人力主が発表した

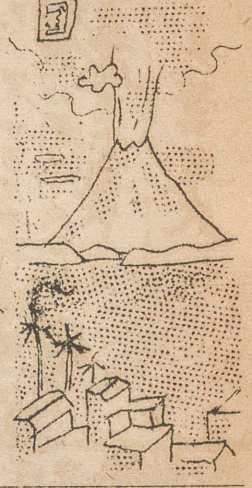
△ワインロー中尉捕はる　チュニス會戰に於て米国タンク隊ハーロルド、ワインロー中尉は独逸軍の捕虜となったと伯林放送AP経由発表した

△オレゴン争議解消　オレゴン造船所で進水した一汽船に絡むシー、アイ、オー対エー、エフ、エルの争議は政府の仲裁で十三日終に解消した。

羅府市会は市長が大統領夫人より聞きたりとて真珠湾襲撃詳報を発表せること市の爲にならずと夫人に謝罪の旨を決議す

南米事情

ボゴタ



此国には又火山多く『火山町』の称ある所もあり世界最高の活火山あり茲には煙火と白雪と相接しグレシアもあるエクアドルの名は高山によりて中和せらるる氣候から得たと信ぜらるるも実は熱帯に位するを以て高山に於ける雪線は海拔一万五六千呎の所にあり大凡の見積りでは人口の半数は純血のインデアンであり残りの四分一はインデアンとスペイン人との混血人である

スペイン人征服者の渡来以前幾世紀に蓄名ちるインカ帝国時代あり其ハより もスット久しき前以にエクワドル高地に有史以前のインデアン文化の興亡ありたり但し其の文化の度はインカ文化には及はずインカは今は既に消滅したる種族、なるが其の道路寺院の遺跡より察するに同種族は石刻に長じ土器を作るに巧みにして遺骸には黄金の入歯あるを見る

人口の過半は今も尚ほ高地に住するも実際は海岸地方や低地の方が肥沃にして商業方面より見るも價値多し

山地に住するインデアンは人口の大部分なるが穀類、豆、馬鈴薯、其他野菜類を耕作し乏しき收穫によりて貧しき生計を営む

聖公會

今夕七時十五分第十一中隊食堂に於て聖公會研究会例会を催す

猫太人二百万人殺害の責任を問ふ、国際猫太教婦倫敦十日発（エーピー）

人会はナッチ党が二百万人の猫太人を殺害したることを確かめ其の責任者を所罰すべき旨を聯合国の聯名によりて発表すべしと勧告した　同会議長リベッカ、シーブは曰く人類絶滅の戦は非道にも進行中であり、今にして自由国が抗議の声を発するにあらずんは独逸の占領せる欧州及びヒトラーに服従する国々の猫太人は程なく全滅せらるるに至るべし　尚猫太人を追放し又は殺害したる輔助者をも所罰する企圖なる旨を聯合国政府より世界に宣言せん事を請求せり

◎文化講演

秋本ドクター、第二大隊娯楽室に於て本晩七時より日本より濠州までの漫談　主催は厚生機関

英語だより

Since our cards and letters began to be sent to New York to be censored there, I have not received a single correspondence from our folks or friends yet. And, to be frank with you, we seem to have almost lost our interest in writing letters. Is it not natural we feel that way? However, we are fine and writing home in the hope we shall receive their letters regularly as we used to be. Perhaps we shall be able to receive them in a few days, I hope. Don't worry about us, though. We are enjoying life here daily by playing baseball, or other games and nightly listening to all kinds of lectures or the stories given by a "story-teller," whose topic now: "Nogitsuné-Sanji."

（ヲヨ）

友人へ——

ハガキや手紙が檢閲のためニューヨーク廻りになってからは、今だに宅の者からも友人からも、タッタ一本のたよりもないんだ、打ちあけて云ふと、手紙を書くのが、とんと気乗りがしなくなってるやうなのだ、もっともだらうがやないかだが無事でね、今までのやうにきまって手紙をうけ取りたいと思ふから宅へは手紙を書いてよ、多分数日のうちには手紙が来るだらう、それを待ってるけれど、御心配御無用、毎日ベースボールやいろんな事をやってる、そして夜には、種々の講演やら、講談を聴いてる、ある「講談師」が来るんで、今の演題は——「野狐三次」

第二大隊第六中隊

市長　本間喜藤治
副市長　三明永無
書記長　三浦恵昭
書記會計　秋森臺吉
郵便部長　黒井太郎
作業部長　川崎常楠
運動　中村知一
供給　中新井康
副長　西島喬

寮長第一　長岡重彦
二　高島繁人
三　本好乘普
四　桑原常松
五　川崎常楠
六　村田賢作
七　岡崎武
八　瀬戸口豊吉

文苑

野球場ゆかひときは高き歡声のあがるは今し接戦ならむか

亀田夢々

東の嶺明け初めて西空にかかる月のまろき面冴ゆ

齊藤文治